

2017年2月21日  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

## CiscoIOS/IOS XE ソフトウェアに関する脆弱性について

Cisco IOS/IOS XE ソフトウェアの IIP Detail Record (IPDR) に脆弱性が存在する事が判明しました。この脆弱性は、IPDR パケットの不適切な処理により発生します。リモートの攻撃者が不正な IPDR パケットを送信し続けることにより、機器がクラッシュまたは、Denial of Service (DoS) とよばれるサービス妨害を受ける可能性があります。

### ■脆弱性の詳細情報

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20160928-ipdr>

### ■対象製品およびバージョン

以下の製品で、IPDR 機能が有効または、IPDR exporter を開始する場合にこの脆弱性の影響を受ける可能性があります。

- ・ CBR シリーズ
- ・ UBR7200 シリーズ
- ・ uBR7225VXR シリーズ
- ・ uBR10000 のシリーズ

※なお出荷時は、IDPR 機能が無効となっています。

### ■対処方法

恒久対策として、修正ソフトウェアへのバージョンアップを行ってください。

■修正ソフトウェアの入手方法

以下のサイトから入手可能です（事前にアカウント登録必要）

<http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html>

お問い合わせは、弊社担当営業までお願いいたします。

以 上